

平成25年度

学 生 便 覧

(平成25年度入学生適用)



広島大学薬学部

Faculty of Pharmaceutical Sciences
HIROSHIMA University



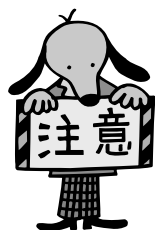
『学生便覧』について

1. この『学生便覧』は、平成25年度薬学部入学生を対象とする大学・学部の諸規則、教育課程、履修要領及び修学上の諸注意等を記載したものです。
2. 前半部に薬学部教育科目履修基準（教養教育科目及び専門教育科目）等と、全学部に共通した教養教育に関する内容が記載してあります。
3. 「6. 学生生活について」では、学生生活における注意事項が記載してあります。
4. 「7. 諸規則」では、学部生に必要な薬学部の規則等を記載してあります。
5. 卒業するまでこの『学生便覧』に従って履修等を行わなければならないので、紛失しないよう大切に扱ってください。
6. この『学生便覧』と『広島大学学生情報の森 もみじ』で閲覧できる各授業科目の授業内容等を記載した『講義概要（シラバス）』を活用して、遺漏なく各自の履修計画を立ててください。



注 意 事 項

大学から学生のみなさんへの伝達事項は、「Myもみじ」に掲示しますので、**1日1度は必ず「Myもみじ」にログインして確認するよう心掛けてください。**



教養教育に関係ある事項は、以下のいずれかに該当する場合は、「Myもみじ」での掲示の他に総合科学部K棟掲示板と霞キャンパスの学生掲示板にも掲示されます。

1. 履修登録期間の掲示
2. 新入生（4月入学）に対する掲示→4月末まで
3. その他重要な事項
4. 「もみじ」が正常に稼働しない場合の連絡

霞キャンパスの学生掲示板も、大学と学生の間の連絡をとる重要な役割を持つものです。緊急を要する事項が伝達される場合もありますので、毎日1度は必ず確認しましょう。

「Myもみじ」及び掲示を確認しなかったために、思いもかけない不利益を被る場合があるので、注意してください。

薬学部 学部教育の理念と目標

学生自らが、人類の健康増進と福祉の実践者にふさわしい豊かな人間性と幅広い教養を身につけ、専門職となるための基礎的知識、技能、態度を修得し、さらには科学的思考力と創造性を発揮しうる人材となることを学部教育の理念とする。

この理念に基づいた各学科の目標は次のとおりである。

1. 薬学科の目標

- (1) 創造的な思考力を発揮し、自ら新しい問題に意欲的に取り組む能力を身につける。
- (2) チーム医療の中で科学的観点から意見が言える専門性の高い薬剤師としての能力を身につける。
- (3) 病態・診断を理解でき、処方設計を判断し医薬品の適正使用に責任を持てる薬剤師としての能力を身につける。
- (4) 世界をリードする薬学研究を指向し、新たな薬物療法の構築に貢献できる能力を身につける。

2. 薬科学科の目標

- (1) 創造的な思考力を発揮し、自ら新しい問題に意欲的に取り組む能力を身につける。
- (2) 旺盛な科学的探究心および強い学習意欲を培い、広い学識の修得を目指す。
- (3) 国際的にも活躍できる創薬研究者・技術者、次世代医療開発者、高度医療情報提供者、環境・衛生技術者等の職能人としての能力を身につける。
- (4) 次世代の生命科学・医療を牽引するために、大学院に進学し、高度な薬学・医学に関する知識および技術を身につける。

学 期 区 分

期	区 分	期 間
前 期	春 季 休 業	4月1日～4月8日
	授 業	4月9日～7月31日
	夏 季 休 業	8月1日～9月30日
後 期	授 業	10月1日～12月23日
	創 立 記 念 日	11月5日
	冬 季 休 業	12月24日～1月7日
	授 業	1月8日～2月11日
	学 年 末 休 業	2月12日～3月31日

授 業 時 限 表

時限	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
時間	8 : 45	10 : 30	12 : 50	14 : 35	16 : 20					
	10 : 15	12 : 00	14 : 20	16 : 05	17 : 50					

総 目 次

- 学生便覧について，注意事項
- 広島大学の理念
- 広島大学歌
- 薬学部 学部教育の理念と目標
- 学期区分，授業時限表

総 目 次

1. 専門教育について

(1) 履修基準

- ・ 教養教育科目履修基準表 課程 1
- ・ 専門教育科目履修基準表 課程 3

(2) 履修に関する取扱いについて

- ・ 薬学部進級判定基準について 課程 7
- ・ 領域科目・基盤科目の特別試験について 課程 8
- ・ 薬学部生の東千田キャンパス開設授業科目の受講について 課程 9
- ・ 広島大学既修得単位等の認定に関する細則の広島大学薬学部における
取扱いについて 課程10
- ・ 外国語技能検定試験等による単位認定の取扱いについて 課程10
- ・ 外国の大学等で履修した授業科目の単位の認定に関する申合せ 課程11
- ・ 「広島大学学部生の大学院授業科目の履修に関する細則」による履修(早期履修)
制度について 課程12

2. 到達目標型教育プログラムについて (目次) ハイプロ 1

3. 教養教育について (目次) 教養 1

4. 国家試験について 国試 1

5. 教育職員免許状について 教職 1

6. 学生生活について

- (1) 諸手続等について 手続等 1

※「事件・事故発生時の対応マニュアル」

- (2) 「賞罰」及び「除籍」について 手続等 6

(3) 学生生活注意事項について	手続等 6
(4) 健康診断・健康相談について	手続等 9

7. 諸規則

(1) 広島大学通則	規則 1
(2) 広島大学薬学部細則	規則18
(3) 広島大学学生交流規則	規則23
(4) 広島大学学位規則	規則27
(5) 広島大学授業料等免除及び猶予規則	規則33
(6) 広島大学既修得単位等の認定に関する細則	規則37
(7) 広島大学転学部の取扱いに関する細則	規則39
(8) 広島大学科目等履修生規則	規則41
(9) 広島大学研究生規則	規則44
(10) 広島大学外国人研究生規則	規則46
(11) 広島大学学生表彰規則	規則49
・ 広島大学薬学部学生表彰内規	規則51
・ 広島大学薬学部学生表彰内規に関する申合せ	規則53
(12) 広島大学学生懲戒指針	規則55
・ 広島大学学生懲戒指針の運用について（申合せ）	規則60
(13) 広島大学学生生活に関する規則	規則62
(14) 広島大学学生証取扱細則	規則64
(15) 広島大学ピア・サポート・ルーム規則	規則66
(16) 広島大学障害学生の就学等の支援に関する規則	規則68
(17) 身体等に障害のある学生に対する試験等における 特別措置について（申合せ）	規則70
(18) 社会貢献活動に従事したことに係る証明書発行要項	規則74
(19) 期末試験等における不正行為の取扱いについて	規則75
(20) 広島大学東広島キャンパスの構内交通に関する細則	規則76
(21) 広島大学東千田キャンパスの構内交通に関する細則	規則84
(22) 広島大学におけるハラスメントの防止等に関する規則	規則91
(23) 広島大学学部生の大学院授業科目の履修に関する細則	規則93
(24) 学業に関する評価の取扱いについて	規則95
(25) 気象警報の発令、公共交通機関の運休又は事件・事故等の場合における 授業等の取扱いについて	規則97
(26) 広島大学霞地区体育館使用細則	規則98

8. 教員名簿及び建物配置図

(1) 組織及び教員	その他 1
(2) 霞地区建物配置図	その他 2

1 専門教育について

(1) 履修基準

教養教育科目履修基準表

薬学部薬学科（薬学プログラム）

区分	科目区分		要修得 単位数	授 業 科 目 等	単位数	履修区分	履 修 年 次(注1)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		5 年次		6 年次																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
							前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
教 養 教 育 科 目	教養 コア 科目	教 養 ゼ ミ		2	教養ゼミ	2	必 修	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

注1：記載しているセメスターは標準履修セメスターを表している。なお、当該セメスターで単位を修得できなかった場合はこれ以降に履修することも可能である。授業科目により実際に開講するセメスターが異なる場合があるので、毎年度発行する教養教育科目授業時間割等で確認すること。

注2：短期語学留学等による「英語圏フィールドリサーチ」又は自学自習による「マルチメディア英語演習」の履修により修得した単位を、卒業に必要な英語の単位（8単位）に含めることも可能である。また、外国語技能検定試験、語学研修による単位認定制度もある。詳細については、学生便覧の教養教育の英語に関する項及び「外国語技能検定試験等による単位認定の取扱いについて」を参照すること。

注3：初修外国語の4単位は卒業に必要な単位に含まれないが、履修することが望ましい。

注4：1セメスター開設の「情報活用基礎」を履修すること。なお、「情報活用基礎」の単位を修得できなかった場合のみ、2セメスター開設の「情報活用演習」を履修することができる。

注5：大学入試センター試験において物理を選択していない者は、「初修物理学」を履修すること。

注6：大学入試センター試験において生物を選択していない者は、「初修生物学」を履修すること。

注7：大学入試センター試験において化学を選択していない者は、「初修化学」を履修すること。

薬学部薬科学科（薬科学プログラム）

区分	科目区分		要修得 単位数	授業科目等	単位数	履修区分	履修年次(注1)								
							1年次		2年次		3年次		4年次		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
教養科目 共通科目 教育科目 基盤科目	教養コア科目	教養ゼミ	2	教養ゼミ	2	必修	○								
		平和科目	2		2	選択必修	○	○							
		パッケージ別科目	6	選択したパッケージから	2	選択必修	○	○							
		総合科目	2		2	選択必修	○	○							
	外国語科目	英語(注2)	コミュニケーション基礎	2	コミュニケーション基礎Ⅰ	1	必修	○							
				コミュニケーション基礎Ⅱ	1			○							
		コミュニケーションⅠ	2	コミュニケーションⅠA	1	必修	○								
			コミュニケーションⅠB	1	○										
		コミュニケーションⅡ	2	コミュニケーションⅡA	1	必修		○							
			コミュニケーションⅡB	1			○								
		コミュニケーションⅢ	2	コミュニケーションⅢA	1	選択必修			○	○					
				コミュニケーションⅢB	1				○	○					
				コミュニケーションⅢC	1				○	○					
				上記3科目から2科目											
		初修外国語 (ドイツ語, フランス語, スペイン語, ロシア語, 中国語, 韓国語, アラビ ア語のうちから1言語 選択)(注3)	0	ベーシック外国語Ⅰ	1	自由選択	○								
				ベーシック外国語Ⅰ	1		○								
				ベーシック外国語Ⅱ	1			○							
				ベーシック外国語Ⅱ	1			○							
		情報科目	2	(注4)	2	選択必修	○								
			領域科目(注8)	2	脳と行動の科学	2	必修		○						
				0	心と行動の科学(注3)	2	自由選択		○						
		健康スポーツ科目	2		1又は2	選択必修	○	○							
	基盤科目(注8)		0	6	医療従事者のための心理学(注3)	2	自由選択		○						
		化学実験法・同実験			2	必修	○								
		生物学実験法・同実験			2			○							
		統計学B			2			○							
		2	初修物理学(注5)	初修物理学(注5)	2	選択必修	○								
				初修生物学(注6)	2		○								
				初修化学(注7)	2		○								
		8	一般化学	一般化学	2	選択必修	○								
				細胞科学	2			○							
				基礎物理化学	2			○							
				基礎物理学ⅡA	2			○							
				種生物学	2			○							
				基礎微分積分学	2		○								
				基礎線形代数学	2			○							
		上記7科目から4科目													
教養教育科目計		42													

- 注1：記載しているセメスターは標準履修セメスターを表している。なお、当該セメスターで単位を修得できなかった場合はこれ以降に履修することも可能である。授業科目により実際に開講するセメスターが異なる場合があるので、毎年度発行する教養教育科目授業時間割等で確認すること。
- 注2：短期語学留学等による「英語圏フィールドリサーチ」又は自学自習による「マルチメディア英語演習」の履修により修得した単位を、卒業に必要な英語の単位（8単位）に含めることも可能である。また、外国語技能検定試験、語学研修による単位認定制度もある。詳細については、学生便覧の教養教育の英語に関する項及び「外国語技能検定試験等による単位認定の取扱いについて」を参照すること。
- 注3：初修外国語の4単位、「心と行動の科学」及び「医療従事者のための心理学」は卒業に必要な単位に含まれないが、履修することが望ましい。
- 注4：1セメスター開設の「情報活用基礎」を履修すること。なお、「情報活用基礎」の単位を修得できなかった場合のみ、2セメスター開設の「情報活用演習」を履修することができる。
- 注5：大学入試センター試験において物理を選択していない者は、「初修物理学」を履修すること。
- 注6：大学入試センター試験において生物を選択していない者は、「初修生物学」を履修すること。
- 注7：大学入試センター試験において化学を選択していない者は、「初修化学」を履修すること。
- 注8：教育職員免許状を取得する場合は、領域科目の「日本国憲法」及び基盤科目の「地球惑星科学概説A」「地球惑星科学概説B」を修得すること。

専門教育科目履修基準表

薬学部薬学科（薬学プログラム）

区分	科目区分	履修区分	要修得 単位数	授 業 科 目 等	単 位 数	履修指定	履 修 年 次																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
							1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
							前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
専門教育科目	専門基礎科目	講義	44	薬学概論	2	必修		②																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

区分	科目区分	履修区分	要修得 単位数	授 業 科 目 等	単 位 数	履修指定	履 修 年 次												
							1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次		
							前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	
専 門 教 育 科 目	講 義	62	臨床医学概論Ⅱ	2	必 修							②							
			薬事関係法規	2						②									
			臨床薬理学A	2							②								
			臨床薬物治療学B	2							②								
			医薬品情報学	2							②								
			臨床医学概論Ⅲ	2							②								
			臨床薬理学B	2								②							
			臨床薬理学C	2								②							
			薬剤経済学	2								②							
			臨床評価学	2										②					
		講 義 計	64				18	14	16	8			8						
		実 習	(1)	臨床検査総論・実習	1	自由選択					1								
			33	化学基礎実習	1	必 修					①								
				有機化学実習	1						①								
	生薬学・薬用植物学実習			1						①									
	細胞分子生物学実習			1						①									
	生物化学実習			1						①									
	微生物薬品学実習			1						①									
	生体分析科学実習			1						①									
	薬理学実習			1						①									
	薬剤学実習			1						①									
	社会薬学実習			1						①									
	臨床事前実習			3								③							
	臨床実習A			10										⑩					
	臨床実習B			10										⑩					
	実 習 計	34				5	6			3		20							
	卒 業 研 究	10	基礎研究Ⅰ	2	必 修					②									
			基礎研究Ⅱ	2						②									
			臨床研究Ⅰ	2									②						
			臨床研究Ⅱ	2									②						
			臨床研究Ⅲ	2									②						
		卒 業 研 究 計	10						4				6						
	専 門 科 目 計				114				5	25		50			34				
		151	専門教育科目計				158												

注 丸数字は必修科目を表す。

卒 業 要 件	単位数
教養教育科目	46
専門教育科目	151
専門基礎科目	44
必修科目	44
専門科目	107
必修科目（演習）	2
自由選択科目（演習）	(4)
自由選択科目（講義）	(2)
必修科目（講義）	62
自由選択科目（実習）	(1)
必修科目（実習）	33
必修科目（卒業研究）	10
合 計	197



薬学部薬科学科（薬科学プログラム）

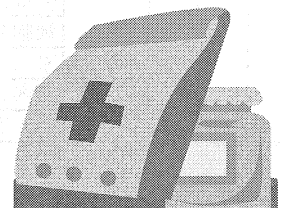
区分	科目区分	履修区分	要修得単位数	授業科目等	単位数	履修指定	履修年次							
							1年次		2年次		3年次		4年次	
							前	後	前	後	前	後	前	後
専門教育科目	専門基礎科目	講義	(2)	薬学概論	2	自由選択		2						
			42	放射化学・放射線保健学	2	必修			②					
				物理化学Ⅰ	2				②					
				有機化学Ⅰ	2				②					
				生化学Ⅰ	2				②					
				生化学Ⅱ	2				②					
				生化学Ⅲ	2				②					
				衛生薬学Ⅰ	2				②					
				薬品分析科学	2				②					
				基礎天然物構造化学	2				②					
				微生物学	2				②					
				衛生薬学Ⅱ	2				②					
				機能形態学	2					②				
				薬用植物学・漢方薬学	2					②				
				生化学Ⅳ	2					②				
				生物薬剤学	2					②				
				物理化学Ⅱ	2					②				
				生化学Ⅴ	2					②				
				生体分析科学	2					②				
				有機化学Ⅱ	2					②				
				薬理学Ⅰ	2					②				
				病理学概論	2								②	
			専門基礎科目計		44			2	22	18			2	
	専門科目	演習	(2)	食品臨床評価学演習	2	自由選択							2	
			2	薬学研究方法論演習 A	1	必修					①			
				薬学研究方法論演習 B	1						①			
			1	有機構造化学演習	1	選択必修Ⅰ							1	
				生体機能分子動態学演習	1								1	
				有機反応論演習	1								1	
				構造生物学演習	1								1	
				薬剤動態制御学演習	1								1	
				創薬解析科学演習	1								1	
				細胞薬理学演習	1								1	
				臨床薬学演習	1								1	
			選択必修Ⅰ計		8								8	
		講義	(2)	食品臨床評価学	2	自由選択							2	
			26	薬理学Ⅱ	2	選択必修Ⅱ					2			
				生薬学・天然物薬品化学	2						2			
				薬物動態解析学	2						2			
				生化学Ⅵ	2						2			
				物理化学Ⅲ	2						2			
				微生物薬品学	2						2			
				生理化学	2						2			
				有機化学Ⅲ	2						2			
				医薬品有機化学	2						2			
				製剤設計学	2							2		
				細胞生物学	2							2		
				遺伝子工学	2							2		
				有機化学Ⅳ	2							2		
				衛生薬学Ⅲ	2							2		

区分	科目区分	履修区分	要修得 単位数	授 業 科 目 等	単 位 数	履修指定	履 修 年 次							
							1年次		2年次		3年次		4年次	
							前	後	前	後	前	後	前	後
専 門 教 育 科 目	専 門 科 目	講 義	26	生物統計学	2	選択必修Ⅱ						2		
				薬理学Ⅲ	2						2			
				医療薬学	2							2		
				臨床医学概論Ⅰ	2							2		
				臨床薬物治療学A	2							2		
				臨床解析学	2							2		
				免疫学概論	2							2		
				臨床医学概論Ⅱ	2							2		
				薬事関係法規	2							2		
				臨床薬理学A	2								2	
				臨床薬物治療学B	2								2	
				医薬品情報学	2								2	
				選 択 必 修 Ⅱ 計			52					18	14	14
		実 習	(1)	臨床検査総論・実習	1	自由選択					1			
				化学基礎実習	1	必 修				①				
				有機化学実習	1					①				
				生薬学・薬用植物学実習	1					①				
				細胞分子生物学実習	1					①				
				生物化学実習	1					①				
				微生物薬品学実習	1						①			
				生体分析科学実習	1						①			
				薬理学実習	1						①			
				薬剤学実習	1						①			
				社会薬学実習	1						①			
				実 習 計		11					5	6		
		卒業研究	6	基礎研究Ⅰ	2	必 修						②		
				基礎研究Ⅱ	2							②		
				基礎研究Ⅲ	2								②	
				卒 業 研 究 計		6						2	2	2
		専 門 科 目 計		85						5	25	17	30	8
		87	専門教育科目計		129									

注 選択必修Ⅰから1科目1単位以上、選択必修Ⅱから13科目26単位以上を選択履修すること。

注 丸数字は必修科目を表す。

卒 業 要 件	単位数
教養教育科目	42
専門教育科目	87
専門基礎科目	42
自由選択科目	(2)
必修科目	42
専門科目	45
自由選択科目（演習）	(2)
必修科目（演習）	2
選択必修科目Ⅰ（演習）	1
自由選択科目（講義）	(2)
選択必修科目Ⅱ（講義）	26
自由選択科目（実習）	(1)
必修科目（実習）	10
必修科目（卒業研究）	6
合 計	129



(2) 履修に関する取扱いについて

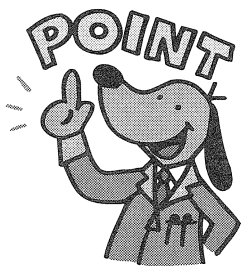
薬学部進級判定基準について

〈薬学科〉

- (1) 共用試験 (C B T) は、原則として、4 年次前期までの必修の講義・演習・実習を履修し、その単位を修得しなければ受けることはできない。
- (2) 共用試験 (C B T 及び O S C E) が認定されなければ、5 年次から始まる臨床実習 (臨床実習 A, B) を履修することができない。
- (3) 原則として、3 年次前期までの必修の講義・演習・実習を履修し、その単位を修得しなければ、卒業研究 (基礎研究 I, II) を履修することができない。

〈薬科学科〉

- (1) 原則として、3 年次前期までの必修の講義・演習・実習を履修し、その単位を修得しなければ、卒業研究 (基礎研究 I, II, III) を履修することができない。



* C B T (Computer-Based Test) 試験とは、実務実習に臨む学生に、コンピュータを利用して薬学の専門知識を確認する試験をいう。

* ^{オス} ^キ ^ニ O S C E (Objective Structured Clinical Examination) 試験とは、実務実習に臨む学生に、薬剤の調製、模擬患者さんを相手にした服薬指導等を実施し、最低限必要な技術・態度を確認する試験をいう。

領域科目・基盤科目の特別試験について

1. 趣旨

学年進行により修学場所が東広島キャンパスから霞キャンパスに移る薬学部、医学部及び歯学部の学生の負担を軽減するため、1・2セメスターに東広島キャンパスで履修する教養教育科目（領域科目及び基盤科目で、授業の方法が講義のものに限る。）のうち必修指定のものについて、1回に限り、再履修の特例として特別試験を行う。

2. 対象者・受験資格

特別試験の対象者は、次に掲げる学部・学科に所属する学生で当該学部が指定するもののうち、それぞれに示す必修指定科目の試験を受けた結果、単位を修得できなかった科目が2セメスター終了時点で2科目以内のものとする。

薬学部

◎薬学部薬学科

脳と行動の科学（領）、心と行動の科学（領）、初修物理学（基）、初修化学（基）、初修生物学（基）、統計学B（基）、医療従事者のための心理学（基）

◎薬学部薬科学科

脳と行動の科学（領）、初修物理学（基）、初修化学（基）、初修生物学（基）統計学B（基）

3. 実施方法

実施時期は、3月とする。

特別試験による成績の評価は、『可』又は『不可』とする。

4. 適用

この取扱いは、平成23年度入学生から適用する。

薬学部生の東千田キャンパス開設授業科目の受講について

対象学部・学科		夜間授業時間帯に開設する授業科目		昼間授業時間帯 に開設する 授業科目	備 考
		外国語科目	外国語科目以外 の教養教育科目		
薬学部	全 学 科 1 年 次 生	不可	不可	可	
	全 学 科 2 年 次 生 以 上	可	可	可	

※平成23年度入学生から適用

(注1) 可は、該当科目を受講できることを示しています。

(注2) 転学部生については、2年次生と同じ扱いとします。

教養教育科目は
再履修とにならないように
頑張りましょう！



広島大学既修得単位等の認定に関する細則の 広島大学薬学部における取扱いについて

平成18. 4. 1
制 定

1. 広島大学薬学部における薬学科及び薬科学科に係る既修得単位等の認定に関しては、広島大学既修得単位等の認定に関する細則に定めるもののほか、この取扱いの定めるところによる。
2. 認定できる科目及び単位数は、次のとおりとする。
 - (1) 共通科目

外国語科目	10単位以内
英語	6 単位以内
ドイツ語, フランス語, スペイン語, ロシア語, 中国語, 韓国語, アラビア語の中から 1 か国語	} 4 単位以内
情報科目	2 単位以内
領域科目	4 単位以内
健康スポーツ科目	2 単位以内
 - (2) 基盤科目 18単位以内 |
3. 2により認定を受けた者は、原則としてその単位に相当する他の授業科目を履修することが望ましい。
4. この取扱いに定めるもののほか、既修得単位等の認定に関し必要な事項は、教授会が別に定める。
5. この取扱いは、平成23年度入学生から適用する。

外国語技能検定試験等による単位認定の取扱いについて

認定の対象となる外国語技能検定試験等及び単位認定の申請方法等は、「教養教育について」の教養42ページを参照してください。

外国の大学等で履修した授業科目の単位の認定に関する申合せ

平成18.10.19
制 定

(趣 旨)

第1 この申合せは、広島大学薬学部（以下「学部」という。）に在学中の学生が外国の大学又は短期大学（大学以外の高等教育機関を含む。以下「外国の大学等」という。）に留学した場合の単位の認定に関し、必要な事項を定めるものとする。

(留学の願い出)

第2 単位の認定を受けようとする者は、あらかじめチューターと相談の上、留学願に外国の大学等における留学申請書（別記様式第1）を添えて学部長に願い出なければならない。

2 学部長は、前項の規定による願い出があったときは、教授会の議を経て、承認するものとする。

(単位の認定の願い出)

第3 単位の認定を受けようとする者は、評価依頼状（別記様式第2）に評価表（別記様式第3）を添えて、外国の大学等に対し評価を依頼するものとする。

2 単位の認定を受けようとする者は、帰国後1月以内に、外国の大学等における留学単位認定願（別記様式第4）に評価表（別記様式第3）を添えて、学部長に願い出るものとする。

(単位の認定)

第4 学部長は、前条の規定による願い出があったときは、教授会の議を経て、単位の認定を行うものとする。

2 学部長は、前項の審査の結果について、単位の認定を行ったときは単位等認定通知書（別記様式第5）により、認定を行わなかったときは適宜の方法により、速やかに願い出た者に通知するものとする。

3 認定できる単位数は、60単位を超えない範囲とする。

(研修の総時間数)

第5 学部長は、外国の大学等で履修した授業科目の単位の認定を行ったときは、チューターに対して、認定した単位に代えて他の選択科目等の履修を行わせるなどの適切な指導を行わせるものとする。

附 則

この申合せは、平成18年10月19日から施行し平成18年4月1日から適用する。

別記様式略

「広島大学学部生の大学院授業科目の履修に関する細則」による履修（早期履修）制度について

○ 早期履修制度について

早期履修は、本学大学院に進学を志望する学業優秀な学部生に対して本学大学院教育課程の授業科目を履修する機会を提供するとともに、大学院教育との連携を図ることを目的として実施します。

また、修得した単位については、早期履修者が卒業後当該研究科に入学した場合に限り、10単位の範囲内で当該研究科が定める単位数を限度として修了要件単位に含めることができます。

なお、平成24年度入学の学部生の申請手続に関するお知らせは、平成26年度に「Myもみじ」で掲示します。

○ 実施予定研究科（平成24年4月現在）

総合科学研究科，社会科学研究科，理学研究科，先端物質科学研究科，工学研究科，生物圏科学研究科，国際協力研究科

○ 履修資格

（1）履修時に、所属する学部の卒業予定年次に在籍する者

（2）本学大学院に進学を志望する者

（3）履修しようとする年度の前年度（後期）までのGPAが、進学を志望する研究科（専攻）が定める値を上回る者

○ 早期履修に関する情報の掲載場所

「もみじTop」－「学びのサポート」－「学士課程」のページに掲載しています。

4 国家試験について

薬剤師国家試験について

① 薬剤師国家試験について

薬剤師を志望する者は、薬剤師国家試験に合格し、厚生労働大臣の免許を受けなければなりません。

薬剤師国家試験は、薬剤師として必要な知識及び技能について例年3月に実施されています。

受験資格は、学校教育法に基づく大学において薬学の6年制課程を卒業した者となっており、本学部薬学科卒業予定者は出願することができます。

試験については、例年10～11月の官報に公告され、出願手続きについては、学内掲示板に掲示しますので、注意して下さい。

② 薬科学科卒業者の薬剤師国家試験受験資格について

平成29年度までの入学者に限り、薬科学科の卒業者は、下記のような要件を満たし、厚生労働大臣による認定を受けられた場合には、薬剤師国家試験の受験資格が得られます。

- (1) 大学の卒業にあたって、早期卒業（4年未満での卒業）をしていないこと。
- (2) 薬学系の大学院に2年以上在学し、修士課程又は博士課程を修了すること。
- (3) 薬学の6年制課程を卒業するために必要とされる単位を追加修得すること。
- (4) (2)の要件を満たすための大学院在学期間を除く時期に、薬学実務実習を履修すること。
- (5) 上記を証明する書類、履歴書を提出し、厚生労働大臣による認定を受けること。

「平成17年12月26日付け厚生労働省医薬食品局長通知（薬食発第1226003号）より」

臨床検査技師国家試験について

臨床検査技師を志望する者は、臨床検査技師国家試験に合格し、厚生労働大臣の免許を受けなければなりません。

臨床検査技師国家試験は、臨床検査技師として必要な知識及び技能について、例年2月下旬に実施されています。

本薬学部では、下表の授業科目を全て修得した卒業者（卒業予定者を含む。）が、臨床検査技師国家試験の受験資格を得ることができます。

試験については、例年9～10月の官報に公告され、出願手続きについては、学内掲示板に掲示しますので、注意して下さい。

臨床検査技師国家試験受験資格取得に必要な授業科目

生化学Ⅱ	生化学Ⅲ	生体分析科学
生理化学	病理学概論	放射化学・放射線保健学
薬品分析科学	臨床医学概論Ⅰ	臨床解析学
細胞分子生物学実習	社会薬学実習	生体分析科学実習
生物化学実習	生薬学・薬用植物学実習	薬剤学実習
有機化学実習	薬理学実習	臨床検査総論・実習

5 教育職員免許状について

教育職員免許状の取得について

教育職員となるためには、教育職員免許法（以下「免許法」という。）及び教育職員免許法施行規則に定められている所定の単位を修得し、希望する教科の免許状を取得する必要があります。

本学部で取得できる教育職員免許状は、薬科学科において取得できる「高等学校教諭一種免許状（理科）」のみとなります。その取得要件等は次のとおりです。

1. 免許状取得要件

所 要 資 格 免許状の種類	基 礎 資 格	大学において修得することを 必要とする最低単位数			
		教科に関する科目	教職に関する科目	教科又は教職に関する科目	計
高等学校教諭 一種免許状	学士の学位を有すること	20	23	16	59

備考：薬学部では「教科又は教職に関する科目」は開設していないため、「教科又は教職に関する科目」として必要な16単位は、「教科に関する科目」又は「教職に関する科目」において修得することを必要とする最低単位数を超えて修得した単位をもってあてることになります。

2. 高等学校教諭一種免許状（理科）取得のための必要単位一覧表（薬科学科）

◎各科目の開設セメスター等は年度により変更される場合があるので、各年度始めに「もみじ」等により必ず確認してください。

（1）教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に 定める科目区分	該 当 授 業 科 目	開 設 セメスター	必 要 単位数	備 考
日本国憲法	日本国憲法 (2)	1～2	2	必修
体 育	健康スポーツ科学 (2) スポーツ実習 A (1) スポーツ実習 B (1)		2	これら 3 科目より 2 単位選択必修
外国語コミュニケーション	コミュニケーションⅠ A (1) コミュニケーションⅠ B (1) コミュニケーションⅡ A (1) コミュニケーションⅡ B (1)		2	これら 4 科目より 2 科目選択必修
情報機器の操作	情報活用基礎 (2) 情報活用演習 (2)		2	これら 2 科目より 1 科目選択必修
合 計			8	

注：（ ）の数字は単位数を示します。

(2) 教科に関する科目

科目区分	該当授業科目 (○は免許状取得のための必修科目)	開設 セメスター	最低 修得 単位数	備考
物理学	○物理化学Ⅰ ○物理化学Ⅱ 放射化学・放射線保健学	3 4 3	4	20単位を超えて 修得した単位は、 「教科又は教職に 関する科目」に充当 することができる。
化学	○有機化学Ⅰ ○有機化学Ⅱ 有機化学Ⅲ 有機化学Ⅳ ○基礎天然物構造化学 物理化学Ⅲ 医薬品有機化学	3 4 5 6 3 5 5	6	
生物学	○生化学Ⅰ ○生化学Ⅱ 生化学Ⅲ 生化学Ⅳ 生化学Ⅴ 生化学Ⅵ ○衛生薬学Ⅰ ○細胞生物学 生理化学 微生物学 遺伝子工学 臨床薬物治療学A	3 3 3 4 4 5 3 6 5 3 6 7	8	
地学	○地球惑星科学概説A ○地球惑星科学概説B	1 2	4	
「物理学実験（コンピュータ活用を含む。）、 化学実験（コンピュータ活用を含む。）、 生物学実験（コンピュータ活用を含む。）、 地学実験（コンピュータ活用を含む。）」	○化学基礎実習 有機化学実習 細胞分子生物学実習 ○生物化学実習	4 4 4 4	2	
合 計			24	

(3) 教職に関する科目

科 目 区 分		該当授業科目 (○は免許状取得のための必修科目)	開 設 セメスター	最 低 修 得 単 位 数	備 考
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割	○教職入門	4又は6 (集中)	2	23単位を超えて修得した単位は、「教科又は教職に関する科目」に充当することができる。
	教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）				
	進路選択に資する各種の機会の提供等				
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	○教育の思想と原理	3又は5 (集中)	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）	○児童・青年期発達論	3又は5 (集中)	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	○教育と社会・制度	3又は5 (集中)	2	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	○教育課程論	3又は5 (集中)	2	
	各教科の指導法	○自然システム（理科） 教育法Ⅰ	3又は5	2	
		○自然システム（理科） 教育法Ⅱ	4又は6	2	
	特別活動の指導法	○特別活動指導法	3又は5 (集中)	2	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	○教育方法・技術論	3又は5 (集中)	2	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	○生徒・進路指導論	3又は5 (集中)	2	
	進路指導の理論及び方法		6		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	○教育相談	3又は5 (集中)	2	
教育実習		○教育実習指導C	6	1	
		○中・高等学校教育実習Ⅱ	7	2	
教職実践演習		○教職実践演習（中・高）	8	2	
合 計				27	

3. その他（教育実習、免許状授与の申請手続）

（1）教育実習の履修について

- ★ 教育実習は、事前の説明会、実習前のオリエンテーション等に参加しておかなければ受講できません。
- ★ 説明会、オリエンテーション、実習等全てにおいて無断欠席・遅刻等は認められません。（即、実習停止もあり得ます。）

（ア）教育実習指導（事前指導）の履修について

授業科目名	対 象	開 設 セメスター	単位	授 業 内 容
教育実習指導C	高 等 学 校 教 諭 免許状取得希望者	6	1	講義及び演習

備考：教育実習指導の受講にあたっては、出席、遅刻、学習態度、レポート提出などが厳格に評価されるので十分留意してください。

（イ）教育実習（本実習）の履修について

授業科目名	対 象	開 設 セメスター	単位	授 業 内 容
中・高等学校教育実習Ⅱ	高 等 学 校 教 諭 免許状取得希望者	7	2	各附属中・高等学校で実習

（2）教育実習受講資格について

高等学校教諭免許状（理科）を取得する場合

■ 3年生後期の教育実習指導Cを受講するための条件・・・・・・特にありません。

■ 4年生前期の中・高等学校教育実習Ⅱを受講するための条件

- ① 教育実習指導Cの単位を修得していること。
- ② 3年生後期終了時点で次の単位を修得していること。

【教職に関する科目】・・・・・・以下の科目から合計18単位以上修得

右の4単位を修得	自然システム（理科）教育法Ⅰ (2単位)	自然システム（理科）教育法Ⅱ (2単位)
右の8科目16単位 から7科目14単位 以上修得	教職入門 (2単位)	教育の思想と原理 (2単位)
	教育と社会・制度 (2単位)	児童・青年期発達論 (2単位)
	教育課程論 (2単位)	教育方法・技術論 (2単位)
	生徒・進路指導論 (2単位)	特別活動指導法 (2単位)

【教科に関する科目】・・・・・・10単位以上修得

(3) 教職実践演習履修要領

教職実践演習（中・高）８セメスターを履修するためには、原則として７セメスター終了時点で教育実習（本実習）の単位を修得していること。

ただし、教職実践演習を受講するセメスターまでに、教育実習の単位を修得できない場合は、同セメスターで教育実習の単位を修得見込みであることを条件に、履修を認める。教育実習の単位を修得できなかった場合は、教職実践演習の履修を中止とし単位を認めない。

☆教職実践演習では、「教員免許ポートフォリオ」が重要な役割を果たします。評価材一覧に沿って、セメスターごとに評価材を蓄積し、決められた時期に「自己振り返り」を行い、「教員によるレベル判定」を受けること。（次ページ参照）

(4) 免許状授与の申請手続について

卒業予定者で免許状の授与を申請する者は、薬学部学生支援グループで一括申請するので、次に掲げる書類等を期限までに提出してください。

なお、書類等の提出が遅れた者または卒業後に免許状の授与を申請する者は個人で各都道府県教育委員会へ申請する必要があります。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 教育職員免許状授与申請書 | 所定の用紙 |
| 2. 学力に関する証明書 | 学生支援グループで作成します。 |
| 3. 手数料 | 1件3,400円（平成23年度申請時） |

提出期日は、4年生の10～11月頃を予定していますが、変更される場合もあるので、「My もみじ」の掲示等で必ず確認してください。

教職実践演習及び教員免許ポートフォリオについて

<教職実践演習について>

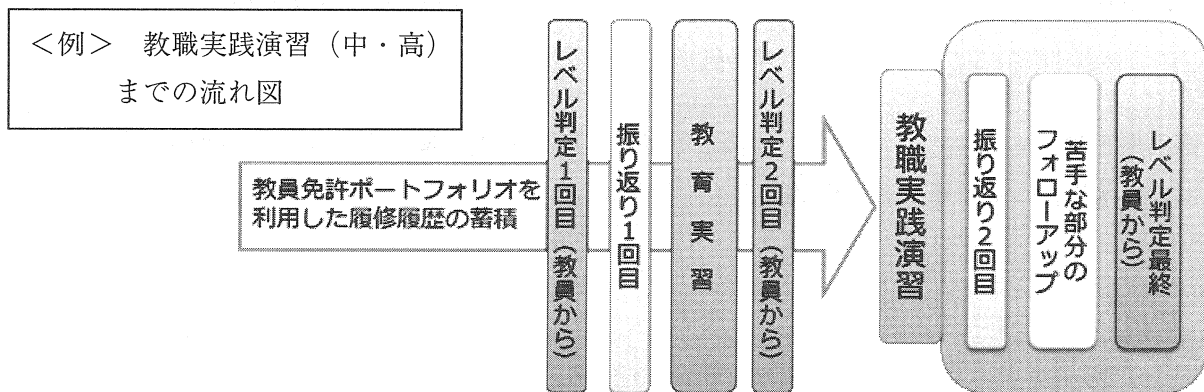
「教育職員免許法施行規則」の一部改正により、平成22年度入学生から「教職実践演習」（4年生の後期の授業）が新設されました。この授業は、教員として必要な知識技能などが習得できていることを確認する授業となっています。そのため、それらの知識技能などを習得できているという証拠や振り返るための資料を残していく必要があります。文部科学省は、“履修カルテ”を作成することを求めています。この“履修カルテ”に対応するものを、広島大学では『教員免許ポートフォリオ』と呼んでいます。

<教員免許ポートフォリオについて>

教員として必要な知識技能などを習得しているという証拠や振り返るための資料を、広大スタンダードの8規準それぞれにおいて、授業や実習で残していくことができます。また、それらを利用して、振り返りを行ったり、教職実践演習への活用を行ったりしていきます。さらに、広大スタンダードの8規準それぞれについて、現在の到達レベルを3段階で確認することができます。

<教職実践演習までの流れ>

教職実践演習は、教員免許を取得する際の必修の科目となります。教職実践演習を履修する場合、教員免許の取得を希望する校種・教科のうち、教育実習を受講する際の校種・教科で教員免許ポートフォリオに評価材を蓄積していく必要があります。校種・教科によっては1セメスターから蓄積が始まります。教員免許の取得を少しでも考えている場合は、下記のホームページで、いつ、何を必要があるのか、必ず確認しておいてください。このことは、ホームページの「免許種および教科の選択」のページでダウンロードできる資料「評価材一覧」から確認できますが、ログインするためには、「ユーザー名」と「パスワード」が必要です。ホームページの使用方法について、「Myもみじ」とおして連絡がありますので、必ず確認してください。分からないことがあれば、チューターや、下記の問い合わせ先まで連絡してください。



教職実践演習・教員免許ポートフォリオのページ

URL <http://home.hiroshima-u.ac.jp/eport/>

問い合わせ先

問い合わせ内容	担当窓口	電話番号	E-mail アドレス
教職実践演習について	教育学研究科学生支援室	082-424-6725	kyoiku-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp
教員免許ポートフォリオについて	教員免許ポートフォリオ支援室 (教育学部管理棟1階)	082-424-4683	e-port@office.hiroshima-u.ac.jp